

東海連合支部の平成28年度総会・懇親会は、従来と趣向を変えて、会員の懇親に焦点を絞り2016年11月20日（日）11時30分より、日頃から最前線にしている名古屋駅前東洋ビルB1「嘉文」において、金子理事長様のご臨席を賜り盛大に開催された。

前半の総会では、石川連合支部長の挨拶があり、2006年東海連合支部設立以来10年に渉る活動の回顧と、連合支部長交代の意向を表明された。

続いて来賓挨拶として、金子理事長様から、連合支部長交代を表明した石川連合支部長の10年の長きにわたる精力的な活動と本年度通常総会（名古屋開催）及び工場見学会（トヨタ自動車）への感謝の言葉を頂いた。更に、工業会の赤字体質が各種の施策により黒字化の見通しがついたこと、「平成」年代卒業生が「昭和」年代を超えたことや、卒業生の女性比率の増加、特に宇都宮支部に女性支部長誕生など、工業会活動が大きな変化点に直面している現況を、予定時間を超過してお話し頂いた。

審議・報告事項は一括して採決し賛成多数で承認された。次期東海連合支部長は三浦俊昭氏（S39W）に決定した。

総会終了後、全員で記念写真を撮影し、吉平幹事、陰田幹事の司会で懇親会が開会した。三重支部大森氏（S31W）が乾杯の音頭をとり、程よく酔いが回った頃恒例の「3分間スピーチ」が始まった。海外から帰任したばかりの清水氏や「平成」年代の秦氏など初参加の方を中心に、新たな話題が披露された。盛り上がった頃、「関東八州」を全員で歌い、岐阜支部梨本氏（S29W）の音頭で「中締め」を行った。次回また会えるのを楽しみに散会した。

（文責 関口輝男 S48院）

